

第十三回 飛鳥山薪能

平成二十七年十月十四日(水)

午後五時半開場・午後六時半開演・午後八時四十分頃終演予定

於 飛鳥山公園内・野外舞台
(雨天時・北とびあさくらホール)

解説 横濱能楽堂館長 中村 雅之
お破い 王子神社神主 八木 光重

火入れ式 北区長 花川與惣太
北区教育委員会教育長 内田 隆
北区謡曲連合会会長 小林 明
飛鳥山薪能実行委員会会長 尾崎 眞一

一番 組一

狂言 棒縛 太郎冠者 野村 萬斎 主 野村 万作
次郎冠者 深田 博治

休憩 十五分

解説 横濱能楽堂館長 中村 雅之

一角仙人 観世 喜正

能 一角仙人 官人 殿田 謙吉 大鼓 柿原 弘和 太鼓 観世 元伯
小鼓 観世新九郎 笛 一噌 隆之

従者 大日方 寛 従者 御厨 誠吾

後見 弘田 裕一 充 地謡 中森健之介 角当 直隆
鈴木 啓吾 桑田 貴志 馬野 正基
小島 英明 佐久間二郎

働き 河井 美紀

演目のご案内

「狂言」棒縛 (ほうしほり)

太郎冠者と次郎冠者が二人で主人の留守中にごつそりと、盗み酒をしていることをよく知っている主人は、外出にあたり「計を案じる。次郎冠者を呼び出し、太郎冠者を縛るので手伝えと協力を求める。主人は太郎冠者を呼びつけ、日々稽古している棒術を披露せよと命じる。太郎冠者が得意気に棒を使い始めると、主人と次郎冠者が後ろに回り、太郎冠者が両手を広げたところを見計い、棒に縛り付け、それを見て喜ぶ次郎冠者も主人は隙を見て縛り、外出するが……。

「能」一角仙人 (いっかくせんじん)

舞台はガンジス川の沐浴で有名なインド・ベナレス地方。「波羅那国(はらなこく)」の深山に住む仙人の話である。仙人は、鹿から生まれ、頭に角があり、修験道を通じて神通力を得、その力で雲雨を自在に支配する龍神を岩屋に封じ込めてしまう。国では、日照りの日々が続き、人々は苦しんでいる。

国王は、降雨対策に美女旋陀夫人(せんだぶにん)と官人に酒を持たせ、仙人の庵へ使わす。美女と酒宴で仙人の神通力を消滅させる計略だった。策は当たり、酒と夫人の色香に墮ちた仙人は神通力を失い、封じ込められた龍神は解放される。龍神の力は、天地に満ちて大雨を降らし、やがて龍神たちは、洪水の白波に飛び移って龍宮へ帰って行く。

本曲は歌舞伎の「鳴神」に派生させた、歌舞伎ほどのエロチシズムはないが、夫人の美しい舞い。仙人が夫人に瞬触れる描写と二人が舞う相舞こそが能の美学か。

プロデュース 旅川 雅治

【飛鳥山公園へのご案内】

- JR 京浜東北線王子駅中央口・南口から徒歩 5 分
- 東京メトロ南北線王子駅 1 番出口から徒歩 5 分
- 都電荒川線飛鳥山停留所から徒歩 3 分



【雨天時のご案内】

- 雨天の場合は北とびあ・さくらホールにて公演を行います。
- JR王子駅や飛鳥山会場等に案内係が立ちます。
- さくらホール受付にて、チケットに対応した振替座席指定券を配布致します。

【チケットのお求めは】 ※発売初日は10:00~

チケットぴあ <http://pia.jp/t/>
通常電話予約 **0570-02-9999** Pコード: 444-094
・セブン-イレブン、サークルK・サンクスでも直接お買い求めいただけます(要Pコード)

北とびあ1階チケット売り場

(年始年末・全館休館日は休業) ※窓口のみ 10:00~20:00

【お問い合わせ】 ※車椅子席をご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

飛鳥山薪能実行委員会 (電話での受付時間:午前10時~午後4時)

TEL **03-3821-3378** FAX **03-6701-2167**

【チケット料金】 <全席指定>

[6月5日(金) 発売開始]
SS席 **8,000**円
S席 **6,500**円
A席 **4,500**円
B席 **3,000**円

※駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮下さい。
※場内での撮影・録音・時計のアラーム及び携帯電話は固くお断りいたします。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。